

## 適正規模を考える論点（例）

学校に直接かかわる，子ども・保護者・教職員，それぞれの立場から望ましい学校規模として適正規模を考える。

学校規模は，学級数によって表されるが，学級編制の基準は現行制度を前提にする。

### 1 教育環境について

個性を磨きながら社会性を身につけていくために，望ましい学校規模とは。

### 2 指導体制について

学級担任制の小学校と教科担任制の中学校では，教員配置が異なる中で，学業指導や生活指導，部活動，教員の協力・研鑽体制などで，望ましい学校規模とは。

### 3 学校運営について

学校行事や地域連携，体育館・特別教室の運用などで，望ましい学校規模とは。

### 4 通学区域の広がりや安全について

登下校時や緊急時の安全確保のために，望ましい学校規模とは。